【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成26年10月16日(2014.10.16)

【公表番号】特表2013-540777(P2013-540777A)
【公表日】平成25年11月7日(2013.11.7)
【年通号数】公開・登録公報2013-061
【出願番号】特願2013-534029(P2013-534029)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　35/34　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　5/10　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　9/10　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/09　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　35/34
Ｃ１２Ｎ　5/00　１０２
Ａ６１Ｐ　9/10
Ｃ１２Ｎ　15/00　ＺＮＡＡ

【手続補正書】
【提出日】平成26年8月27日(2014.8.27)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
心機能不全により損傷した心臓組織を修復または再生させるための組成物であって、１つ以上の挿入された幹細胞様因子を安定して発現する心臓細胞型または心室細胞型由来の心臓人工多能性幹細胞を含み、前記幹細胞様因子がＯｃｔ３／４、Ｋｌｆ４、Ｓｏｘ２およびｃ－Ｍｙｃまたはそのいずれかの組合せを含み、前記心臓細胞型または心室細胞型が心臓線維芽細胞、心筋芽細胞またはＨ９ｃ２心筋芽細胞である、組成物。
【請求項２】
前記心機能不全が心臓虚血／再かん流事象または先天的心臓欠損である、請求項１に記載の組成物。
【請求項３】
前記虚血／再かん流事象が、心筋梗塞、心筋虚血、心筋再かん流、心内膜下虚血、高安動脈炎、心房細動、出血性脳卒中、人工心肺が使用される心臓外科手術中に生じる虚血／再かん流事象、冠動脈バイパス形成中に生じる虚血／再かん流事象、または移植のための臓器保存中に生じる虚血／再かん流事象であり、前記先天性心臓欠損が成形不全またはカントレル五徴である、請求項２に記載の組成物。
【請求項４】
２回の等量の心筋内注射で投与する、請求項１に記載の組成物。
【請求項５】
梗塞周囲領域に投与する、請求項１に記載の組成物。
【請求項６】
前記心臓細胞または心室細胞は自家、同種異系または同一遺伝子型の供給源から得られたものである、請求項１に記載の組成物。
【請求項７】

前記幹細胞様因子Ｏｃｔ３／４およびＫｌｆ４のｃＤＮＡが、前記心臓細胞または心室細胞に挿入される際に個別のベクター内にある、請求項１に記載の組成物。
【請求項８】
前記幹細胞様因子が、終止コドンを有するＳｏｘ２配列に融合された同じ読み取り枠にあるＫｌｆ４－２Ａ配列とＯｃｔ－３／４配列とを含んでＯｃｔ－３／４－Ｋｌｆ４－２Ａ－Ｓｏｘ２ベクターを形成するベクターから発現される、請求項１に記載の組成物。
【請求項９】
前記ベクターが、ｐＣＸ－ＥＧＦＰベクターに挿入されたＯｃｔ－３／４－Ｋｌｆ４－２Ａ－Ｓｏｘ２配列を含む、請求項８に記載の組成物。
【請求項１０】
前記ベクター挿入されたｃ－Ｍｙｃ　ｃＤＮＡをさらに含む、請求項９に記載の組成物。
【請求項１１】
前記ベクターが、ｐＣＸ－ｃ－Ｍｙｃベクターに挿入されたＯｃｔ－３／４－Ｋｌｆ４－２Ａ－Ｓｏｘ２配列を含む、請求項８に記載の組成物。
【請求項１２】
ベクターがｐＢＳ－２Ａである、請求項７に記載の組成物。
【請求項１３】
少なくとも１つの幹細胞様因子を発現する安定したベクターを有する心臓細胞型または心室細胞型を含み、前記ベクターがＯｃｔ３／４、Ｋｌｆ４、Ｓｏｘ２またはｃ－Ｍｙｃのうちの少なくとも１つの配列を含む、心臓人工多能性幹細胞。
【請求項１４】
前記Ｋｌｆ４、Ｓｏｘ２およびＯｃｔ３／４の配列が、口蹄疫ウイルスの自己切断２Ａ配列を介して操作可能に結合されている、請求項１３に記載の幹細胞。
【請求項１５】
前記心臓細胞型または心室細胞型が、自家、同種異系または同一遺伝子型の供給源から得られたヒト細胞またはげっ歯類細胞であり、前記心臓細胞型または心室細胞型が心臓線維芽細胞、心筋芽細胞またはＨ９ｃ２心筋芽細胞である、請求項１３に記載の幹細胞。